

第 1 章 総 説

1 沿 革

昭和 37 年 4 月 各保健所の試験検査室を統合し、中央保健所総合庁舎内に衛生試験所として開設使用面積 200 m^2 。

昭和 41 年 2, 3 階部分の内部を改修, 350 m^2 を増設 使用面積 550 m^2 となる。

昭和 42 年 4 月 各保健所に出向の職員 8 名を専従職とす。

昭和 46 年 4 月 理化学課内公害検査係を新設。(2 課 6 係)

昭和 47 年 4 月 公害検査係を課に昇格。(3 課 6 係)
施設の整備拡充のための増改築。(第 1 年度)

昭和 48 年 4 月 衛生研究所と改称。
施設の整備拡充のための増改築。(第 2 年度)
使用面積 1,441 m^2 となる。

昭和 50 年 7 月 公害検査課を大気検査係, 水質検査係とする。
これにより当所の機構は 3 課 7 係となる。

2 職員名簿

5 2 1 1現在
4 9名

所 長	技術職員	池 田 孝 三		業務職員	種 村 道 江
疫学課長	"	林 英 夫	食品検査係長	技術職員	川 越 章 善
事務係長	事務職員	小 幡 政 勝		"	白 石 由美子
	"	内 館 昭 二		"	志 摩 貞 夫
	"	前 野 保 雄		"	大 森 茂
	"	八 幡 正 明		"	小 林 義 明
	技術職員	小 山 義 夫		"	鈴 木 俊 一
	業務職員	岡 崎 タ ツ		"	師 尾 寿 子
	"	新 居 剛		"	藤 森 裕 悟
	技能職員	中 山 和 男		"	五 本 秀 子
微生物検査係長	技術職員	前 田 博 之	公害検査課長	"	田 坂 克 明
	"	白 石 圭 四郎	大気検査係長	"	渡 辺 準
	"	岸 信 夫		"	藤 原 照 久
	"	東海林 裕 三		"	高 田 敏 夫
	"	太 田 紀 之		"	細 田 寿 子
	"	熊 谷 泰 光	水質検査係長	"	横 田 秀 幸
	"	山 田 慶 子		"	佐 藤 泰 昌
	"	佐 藤 弥 生		"	盛 田 祐 一
	"	福 士 勝		"	小 塚 信 一 郎
臨床検査係長	"	佐 藤 敏 雄		"	宮 下 努
	"	田 口 武		"	武 口 裕
	"	山 下 悟		"	河 合 留美子
理化学課長	"	富 所 謙 吉		"	佐 竹 裕 己
環境検査係長	"	水 木 徹 生			
	"	大 谷 倫 子			
	"	立 野 英 嗣			

3 職員配置人員表

5 1 1 1 現在

職種別		医師職	技術職員	事務職員	業務職員	合計
課係別						
所	長	1				1
疫学課	課長		1			1
	事務係		1	4	3	8
	微生物検査係		9			9
	臨床検査係		3			3
理化学課	課長		1			1
	環境検査係		3		1	4
	食品検査係		9			9
公害検査課	課長		1			1
	大気検査係		4			4
	水質検査係		8			8
計		1	40	4	4	49

4 人事異動

(自 5 1 . 1 . 1)
(至 5 1 . 1 2 2 8)

月日	職名	氏名	発令事項
4月1日	技術職員	宮下 妙子	豊平保健所保健予防課へ転出
	"	河合 留美子	豊平保健所保健予防課から転入
5月1日	所長	秋葉 亨	南保健所長へ転出
	"	池田 孝三	中央保健所長兼務
	技術職員	小山 義夫	総務局職員部から転入
6月21日	"	大谷 惇	公衆衛生部衛生課へ転出
	"	志摩 貞夫	下水道局厚別処理場から転入
7月10日	"	佐藤 勇次	白石保健所衛生課食品衛生係長へ転出
	"	和田 光正	北保健所衛生課環境衛生係長へ転出

6 組織と分掌事務

